豊島北小　学校だより
てきたっこ
学校教育目標：人間尊重の精神を基盤として、創造性豊かで心身ともに健やかな調和のとれた子どもの育成
令和８年（2026年）８月２５日　No.6

２学期スタート!!

長い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートしました。こどもたちのいない夏休み中の学校は静まり返り、少しさみしさを感じましたが、今日は久しぶりにこどもたちの笑顔に触れ、学校に活気が戻ってきました。学校の主役はこどもたちなのだと、あらためて感じた2学期初日でした。今年の夏も、「猛暑日」「酷暑日」という言葉をよく耳にしました。まだまだ暑い日が続くようです。体調管理にはくれぐれもご留意いただき、健やかに過ごしてほしいと願っています。



２学期は、運動会や学習発表会などの大きな行事を通して、友だちと力を合わせることの大切さを学ぶ時期です。ご家庭と学校が力を合わせ、子どもたちを励ましながら、充実した毎日を過ごしていければと思います。１学期に引き続き、本校の教育活動への温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

２学期始業式

１学期の終業式では、小さな努力を積み重ねることが大きな成果につながることについて、こどもたちに話をしました。夏休み期間中は、こどもたちもそのことを意識しながら過ごしたようです。

２学期の始業式では、平和についてこどもたちに話をしました。6年生が修学旅行で訪れた広島では、毎年８月６日に平和記念式典が行われています。その中で、こども代表として6年生の児童が読み上げた「平和への誓い」の一部を紹介しました。

（以下、平和への誓いより引用）

もしも「大切なもの」が一瞬で消えてしまったら、どんな気持ちになるのでしょうか。
私たちが笑い合っているときにも、尊い命が失われている現状があります。
今もどこかで、当たり前の日常がうばわれています。
（中略）
相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。
平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。
一人一人の小さな行動が、平和への後押しとなります。
平和とは、誰かからあたえられるものでなく、世界中の人々で創り上げるものです。
こどもである私たちも、その一員として平和への一歩を踏み出します。
かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。

式典を見ていた児童もいましたが、この機会を通して、すべてのてきたっこが平和について考え、自分にできることを見つめるきっかけになればと願っています。

人権参観について（9/30）

９月30日（水）2・3限に人権参観を実施します。（時間など詳細は、後日お知らせします。）

「人権」とは、すべての人が生まれながらに持っている大切な権利です。例えば、「安心して学校生活を送ること」「自分の考えを大切にしてもらえること」「差別を受けないこと」など、日々の生活に直結しています。こどもたちの授業の様子をご覧いただき、ご家庭でも「人権」についてお話いただく機会につながればと思います。お忙しい中とは思いますが、ご参観のほどよろしくお願いいたします。